

農經新聞

株式会社 農經新聞社

〒141-0031
東京都品川区西五反田
1-27-6 市原ビル9F

TEL03-3491-0360
<https://www.nokei.jp/>

スーパーマーケット・
トレードショー

市場の強み活かして支援

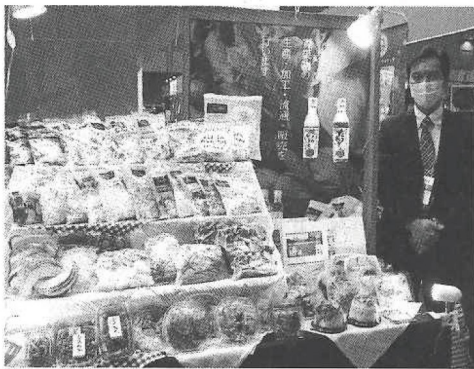
売場提案、惣菜キットなど

流通業界に最新情報を発信する商談展示会「スーパーマーケット・トレードショー」(主催)全国スーパーマーケット協会)が、千葉県・幕張メッセで3日間にわたり開催された。1690者が出展し、中には青果の卸売市場関係企業も見られた。スーパーでは人手不足に加え、コロナ下で試食販売やイベントがままならない状況にある。展示会では強みとする調達力を活かしながら、こうした課題を支援する商品、サービスなどを紹介した。

生産加工 一貫通貫で

倉敷青果

クラカグループで民営
地方卸売市場の倉敷青果
(富本尚作社長、岡山県
倉敷市)は、小売用の袋
サラダ、調理用袋野菜、
キャブサラダ、葉味、惣
菜売場向けのキットなど
を紹介。グループで農業
生産からカット加工まで
一貫通貫でできる機能を
アピールし



袋サラダ、惣菜キットなど、豊富なラインを展示

500033平方メートルで、1日当たり処理量45ト、年中無休・24時間の生産体制を敷く。

コロナ下で健康志向が高まる中、小売用ではカットしたキャベツ、タマネギ、ニンジン、コマツナをセットした「野菜炒めセット」など、用途を訴求した調理用袋野菜の売行きが良いという。また、葉味に使用する青ネギは、グループの農地所有資格法人「クラカアグリ」が栽培。昨年からの低温管理が可能な「青ネギ集出荷貯蔵施設」が稼働し、品質がさらに向上した。

一方、近年は惣菜売場のバックヤードの人手不足でキットの需要が増加。レタス、ロメインレタス、トレビスをセットした「新洋風野菜ミックス」、タマネギ、ニンジン、セロリの「ダイスマックス」などを展示し、

さまざまな野菜をニーズに合わせてカットサイズで加工できる点も強調した。